



尾久八幡

令和6年度11月号
令和6年11月1日発行
荒川区立尾久八幡中学校
校長 稲葉 裕之

八幡中の“文化”を感じた一日となりました

学芸発表会【舞台発表の部】 10月26日(土)

スローガン『桜梅桃李 ～一人一人が主役になろう～』のもと、10月26日(土)、本校2階アリーナにて、学芸発表会【舞台発表の部】を開催しました。

午前の部は、6組による「合奏・ダンス」からスタート、その後、学年ごとの「合唱コンクール」を行いました。どの学級も、それぞれのクラスの特徴を生かし、これまでの練習の成果を発揮して、思いのこもった素敵な合唱を聴かせてくれました。コンクールの結果はクラスごとに様々でしたが、どの生徒の表情からも、やり遂げたという充実感、仲間と作り上げたという喜びを感じました。



学年	金賞	銀賞	銅賞	指揮者賞
3年	4組	2組	1組・3組	3-1 田口光、3-4 三宅千怜
2年	2組	1組・3組	4組	2-2 中西 凜
1年	1組	3組・5組	2組・4組	1-3 榊原裕人

特別賞:6組 伴奏者賞:全学級の伴奏者

午後の部は、今年度の活動の成果の報告・発表を行いました。2日前の荒川区連合英語発表会の学校代表生徒を中心とした「英語科発表」、夏の被災地派遣に参加したボランティア防災部生徒による「岩手県釜石市被災地訪問報告」、2週間後に区大会を控えた演劇部による発表、夏の東京都吹奏楽コンクールで金賞を受賞した吹奏楽部による演奏など、どの発表も練習の成果を発揮し見応えのある演技・演奏を披露してくれました。



発表	演目、発表者 等
英語科発表	“ Go for a Peaceful World ”【3-1 渡辺日奈】、 “ Country Mouse and City Mouse ”【2-1 野口 紡】、 “Little Mouse Wants an Apple”【1-4 佐野泰志、1-5 中島向陽】
ボランティア防災部発表	岩手県釜石市被災地訪問報告【2-1 遠藤李江、2-2 田中大翔】
演劇部発表	「そんな4人」
吹奏楽部発表	秘儀IX〈アスラ〉 他

日頃、運動部の活動は目にすることがありますが、この学芸発表会では、文科系のさまざまな活動を見ることができました。レベルの高い演奏、楽しさが伝わる演奏を聴かせてくれた吹奏楽部、見ごたえがあり、他校では珍しくなりつつある生徒演劇をみせてくれた演劇部、生徒の書いたデザインから立派な大看板をつくってくれた美術部、合唱の楽しさ・素晴らしさを改めて感じさせてくれた有志合唱など。どれもその出来に感心すると共に、生き生きと取り組む生徒たちの姿を見てみると、こちらまで楽しくなってきます。学校というところには、部活動を含め、こうしたいろいろな“活動のチャンス”があります。生徒のみなさんには、そのなかから何か一つでも自分のやりたいことをみつけたり、取組を通じてよかったと思える体験を積み重ねてくれたりしてほしいと願っています。八幡中の“文化”を感じた一日となりました。

練習の成果を発揮してくれました。

荒川区連合英語発表会 10月24日(木)

10月24日(木)、サンパール荒川 小ホールで、荒川区連合英語発表会が開催されました。本校からは、「スピーチ部門」に3年生 渡辺日奈さんが演題「Go for a Peaceful World」で、「パフォーマンス部門」に2年生 野口 紡さんが演題「Country Mouse and City Mouse」で出場、今までの練習の成果を発揮し、堂々とした発表をみせてくれました。



今、日本の英語教育では「スピーキング」が注目されています。東京都でも「中学英語スピーキングテスト」＝“ESAT-J”を中学1～3年生でそれぞれ実施、3年生の結果は、都立高校の入学選抜に活用されます。これからも多くの生徒が、意欲を持って取り組んでくれることを期待しています。

地域の方を前に、堂々とした発表をしてくれました。

尾久地区「中学生の主張」発表会 参加 10月5日(土)

10月5日(土)、アクト21ホールにて、尾久地区「中学生の主張」発表会が開催されました。この発表会は、「地域の中学生が日常生活の中で考えていること、感じていること、また希望や意見などを発表する」場として、荒川区青少年育成尾久地区委員会の主催で行われ、今年で42回となります。本校からは、2年生 湯本 理さんが「いのちの重さ」を、1年生 田中 和奏さんが「人の外見と内面」を演題に堂々とした発表をしてくれました。



こうした意義のある経験ができる発表会を開催していただいた関係者の皆さまに感謝申し上げます。ありがとうございました。

自転車での「事故に遭わない」「事故を起こさない」ために

2年 交通安全教室『自転車シミュレータ』 10月8日(火)

都内では、自転車による交通事故割合が非常に高くなっているそうです。そうした現状もあり、11月1日から道路交通法が改正され、自転車にも罰則が適用されるようになります。また、「事故に遭わない」「事故を起こさない」ために、私たち自身が正しい交通ルールを知っておくことが大切です。そこで今回、日本交通安全教育普及協会にご協力いただき、2年生対象に自転車シミュレータを活用した交通安全教室を実施しました。



はじめに、「自転車安全利用五則」について、実際の危険な場面などスクリーン画像で見ながら学習しました。その後、代表生徒6名が自転車シミュレータを体験、他の生徒もその映像をスクリーンで見ながら、講師の方の解説で自転車運転をする中での様々な危険について確認しました。終了後、受講した全員に「自転車安全利用宣言証」と「反射板シール」をいただきました。

このたびの道路交通法の改正により、いわゆる「ながらスマホ」についての指導・取り締まりが強化されます。なにより、「事故に遭わない」「事故を起こさない」ために、今回の学習を活かし、安全な自転車運転をしていきましょう。

JRC 加盟校として、自分たちのできることを。

能登半島大雨災害 赤十字募金 生徒会活動 10月8日～11日



9月20日から21日にかけて発生した「能登半島大雨災害」により、多くの方々が被災されました。そこで、JRC（青少年赤十字）の加盟登録校である本校では、10月8日（火）から11日（金）までの一週間、朝の登校時間帯に募金活動を行うことにしました。急きょ始めた活動でしたが、多くの生徒・職員から協力してもらうことができ、結果、総額26,359円を送ることができました。

私たちが加盟する青少年赤十字（JRC）には、3つの態度目標があります。それは、「気づき」「考え」「実行する」です。これは、社会の課題に「気づき」、ただ傍観するのではなく「考え」て、自分たちでできることをまずやってみる・実際に行動する＝「実行する」ことの大切さを表しています。今回、たくさんの生徒がそうした姿勢で参加してくれたことを嬉しく感じます。ありがとうございました。



新役員と共に、八幡中をよりよい学校に。

生徒会選挙 立会演説・投票 9月25日（水）



9月25日（水）3・4校時、新生徒会長・新生徒会本役員及び新専門委員長を選ぶための立会演説会及び投票を行いました。立会演説会では、どの候補者も、八幡中学校の生徒会活動への思いとこれからの抱負をもち、全校生徒に向けて自分の言葉で訴えてくれていました。選ばれた皆さん、よろしくお願いします。

しかし、生徒会活動は役員だけに任せておくものではありません。今後の生徒会の活動がどうか、その責任はそれを選んだ側＝全校生徒のみなさんにあります。また、そもそも本校生徒全員が生徒会の一員であり、一人一人がそれぞれの立場や役割に応じて活動し支えていくものです。自分たちが選んだ新役員を中心として、八幡中の自治活動をさらに発展させていってくれることを期待しています。